

## 今後の堺市の産業振興の方向性に関する意見（案）

### 〈地域中小企業の現状認識〉

#### ○中小企業数は年々減少している

経営者の高齢化、後継者不足等により、廃業が増加し、市内の中小企業数が減少している。

#### ○ODX への対応が遅れている

中小企業のデジタル化は、専門知識や人材不足及び導入費用の問題から、大企業に比べて非常に遅れている。

#### ○人材不足や働き方改革への対応が遅れている

優れた技術を有するものづくり企業をはじめとする堺市内中小企業にあつては、少子高齢化により、慢性的な人手不足が一層深刻化している。

#### ○事業転換・事業再構築が求められている

コロナ禍の中で、変化する時代に即した消費者ニーズを的確に捉えた、新たな販路確保、新事業への参入等、事業転換による経営革新が急務となっている。

#### ○自然災害やパンデミック等に対応する事業再生計画(BCP)の策定が急務となっている

地球温暖化による大規模台風の被害、近い将来起こると懸念される大震災被害、感染症等によるパンデミックに直面した際、一刻も早い復興と事業再開に向けてBCPの策定が必要とされるが、中小企業では非常に遅れている。

## 1. 地域経済の底上げと豊かなまちづくりに向けて

### （地域社会との関わり方）

今後、コロナ禍の中で、非対面型ビジネスモデルや、医療・介護分野、ICT関連等、産業構造も大きく変わっていくことが想定され、イノベーション・新事業の創出が更に求められている。

ついては、産業構造の変革に的確に応じた更なるイノベーション・新事業の創出に向けた創業・第2創業等のスタートアップ支援を充実させ、活力ある地域社会の実現が重要である。

また、堺市内の事業所の大半を占める小規模事業者は、経営基盤が脆弱なため、活力ある地域社会の実現には伴走型支援の強化が求められる。

### （豊かなまちづくりに向けて）

○現状、本市においては、大都市と比して都市基盤が脆弱であり、ベッドタウン化していることもあり、市外に消費が流出し、ひいてはサービス業における生産性の低下を招いている。市外への消費流出を防ぐ手段を講じるとともに、市内で経済を循環させる仕組みづくりが重要である。

○都市の魅力向上には人が集まることが重要である。例えば、市役所前広場へのオープンカフェの設置やエンターテインメントの創出等を行う等、人が集まる仕組みづくりが必要である。

○豊かなまちづくりに向けて、実行に移していくには産業界だけではなく、地域との関わり方や市民を巻き込んだ取組が重要であり、「事業従事者1人当たりの付加価値向上」、ひいては堺市民の所得向上を産業政策によって実現することが重要である。

## 2. 既存企業の競争力強化と持続的发展に向けて

(デジタル化・DX化・生産性向上)

○大企業に比べて中小企業のデジタル化は、専門知識や人材不足及び導入費用の問題から非常に遅れている。中小企業の競争力強化に向けて、一刻も早くデジタル化を図りDXに取り組む必要がある。

(事業継続・持続的发展)

○少子高齢化等により、慢性的な人手不足が一層深刻化しており、女性や高齢者等、多様な人材の活用が不可欠である。女性や高齢者等の働き方が多様化する中、求職者のニーズを行政が集約し、中小企業に提供する等、支援の強化が必要である。

○2030年±5年で起こるともいわれる南海トラフ地震やパンデミック等の不測の事態に備え、短期間で事業の再開が可能となるよう、BCPの策定に重点的に取り組み、中小企業の事業継続力を強化する必要がある。

○SDGs未来都市に選定され、堺市SDGs未来都市計画の実現に向かうためには、企業や市民各々が目標や取組の内容について理解を深め、行動に移すための施策が重要である。

## 3. 成長に向けた産業振興・イノベーションの必要性

(規制緩和)

○臨海部や内陸部の工業地域に工業適地が極度に不足しており、工場の拡張・建替等の際に、市外流出が続いている。産業集積・産業基盤の弱体化を防止するため、市街化調整区域の未利用・低利用地等を対象とした、新たな工場用地の確保に向け、規制緩和等を図る必要がある。

(イノベーションの創出)

○なかもず地域をイノベーションの拠点とすべく、大阪公立大学・大阪公立大学工業高等専門学校(仮称)、さらには大阪芸術大学(南河内郡)・大阪産業技術研究所(和泉市)等との連携を強化し、市内外から人材や知恵が集まり、技術革新につながるような、より具体性のある取組が必要である。

○クリエイティブネットワークセンター(MEBIC)のように、豊かな想像力を有するクリエイターがなかもずに集まる場をつくり、クリエイターと企業を繋げることで、新たなビジネスや価値の創出につながると考える。